

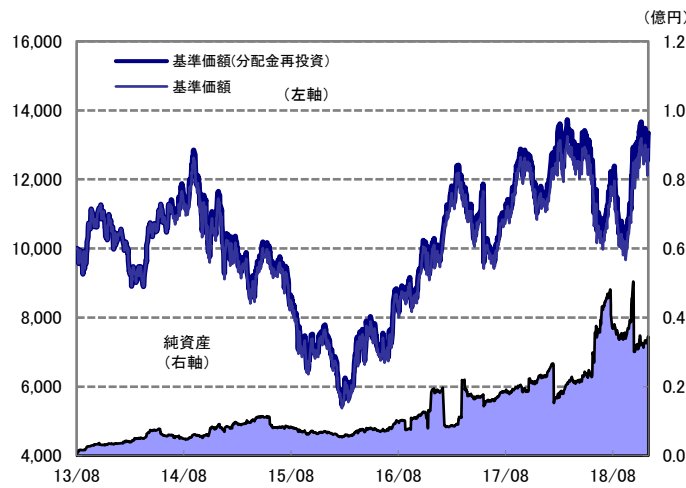


運用実績

2018年11月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化: 日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 12,879円

※分配金控除後

純資産総額 0.3 億円

- 信託設定日 2013年8月2日
- 信託期間 2023年6月19日まで
- 決算日 原則 6月、12月の各19日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1か月	-0.5%
3か月	28.8%
6か月	18.5%
1年	15.7%
3年	81.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2018年6月	0 円
2017年12月	200 円
2017年6月	0 円
2016年12月	0 円
2016年6月	0 円

設定来 33.4%

設定来累計 400 円

設定来=2013年8月2日以降

基準価額変動の要因分解	
要因項目	直近1か月の騰落
基準価額騰落額(分配金込み)	-61円
株価要因	332円
為替要因	-370円
その他(信託報酬等)	-23円

・左記は、基準日の直近1か月の基準価額(分配金込み)の騰落額を委託会社が一定の条件の基に算出したもので、円貨にて表示しております。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2018年11月30日 現在

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
ブラジル・レアル	92.9%
アメリカ・ドル	5.7%
日本・円	1.4%
-	-
-	-
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
ブラジル	94.8%
-	-
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	5.2%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

配当利回り 3.0%

・配当利回りは、組入銘柄の予想配当利回り(課税前)を加重平均して算出しております。上記の値は市場動向等によって変動します。また、ファンドの運用利回り等を示唆するものではありません。  
(ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメントが作成)

業種別配分	
業種	純資産比
銀行	19.2%
金属・鉱業	19.1%
石油・ガス・消耗燃料	9.5%
食品・生活必需品小売り	6.8%
インターネット販売・通信販売	6.0%
その他の業種	34.3%
その他の資産	5.2%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2018年11月30日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比
PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR	ブラジル	石油・ガス・消耗燃料	8.3%
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	ブラジル	銀行	7.6%
VALE SA	ブラジル	金属・鉱業	7.2%
B2W CIA DIGITAL	ブラジル	インターネット販売・通信販売	6.0%
METALURGICA GERDAU SA-PREF	ブラジル	金属・鉱業	5.6%
EMBRAER SA	ブラジル	航空宇宙・防衛	4.3%
BANCO BRADESCO SA - PREF	ブラジル	銀行	4.1%
ATACADAO DISTRIBUICAO COMERC	ブラジル	食品・生活必需品小売り	3.9%
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF	ブラジル	銀行	3.7%
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	ブラジル	資本市場	3.4%
合計			54.0%

組入銘柄数: 38 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○株式市場では、ボヘスバ指数は月間で3.25%の上昇となりました。ブラジル株式市場は、上旬、中国の景気刺激策に対する期待感や、ブラジルの大規模石油鉱床の入札による売却が推進されるとの報道などを背景に上昇しましたが、FOMC(米連邦公開市場委員会)で利上げ継続の方針が示されたことで、新興国市場からの資金流出懸念が高まったことなどから下落しました。中旬、ブラジル中央銀行次期総裁の人事が好感されたことや、トランプ米大統領が中国に対する追加関税見送りの可能性を示したことなどから反発しましたが、原油安や欧米株安などを受けて下落基調となりました。下旬、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長の発言を受けて、来年の利上げペースが鈍化するとの観測が広がったことなどから上昇し、月間でも上昇となりました。セクター別騰落率では、公益事業や金融などが上位となった一方で、情報技術やエネルギーなどが下位となりました。

○為替市場では、ドル・円レートは中旬にかけ、米中間選挙がほぼ市場予想に沿った結果となり、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから上昇(円安)しました。月後半には下落(円高)する局面もありましたが、米株高などをを受け投資家心理が改善する中、上昇に転じ、月間ではドル高・円安となりました。こうした中、レアルは新興国からの資金流出懸念などから下落基調となり、ブラジル中央銀行が為替介入を実施する局面もありましたが、月間で対ドル、対円で下落となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○基準価額の月間騰落率は0.47%の下落となりました。主な要因は、為替市場でレアル安・円高となったことです。

○株式への投資にあたっては、定量的なスクリーニングに従ってランキングされた銘柄群から、投資先候補企業への綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析により投資銘柄を選別しました。また、セクター分散等を考慮した上で、定量モデルにより最適化を行ない、ポートフォリオを構築しました。

○月中のポートフォリオの主な売買としては、ブラジル石油公社株(石油・ガス生産会社)などを一部売却しました。

今後の運用方針 (2018年11月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ブラジル国内では、2019年1月に発足するボルソナロ次期政権の閣僚人事が進んでいます。ボルソナロ次期大統領はテメル現政権の経済改革路線を基本的に継承する方針を示しており、年金制度改革や国営企業民営化などへの取り組みが注目されます。当ファンドでは、ボルソナロ次期大統領の動向に加え、ブラジル中央銀行の金融政策などのブラジル国内の動向、米国の金融政策や政治動向、商品市況などを注視して運用を行ないます。

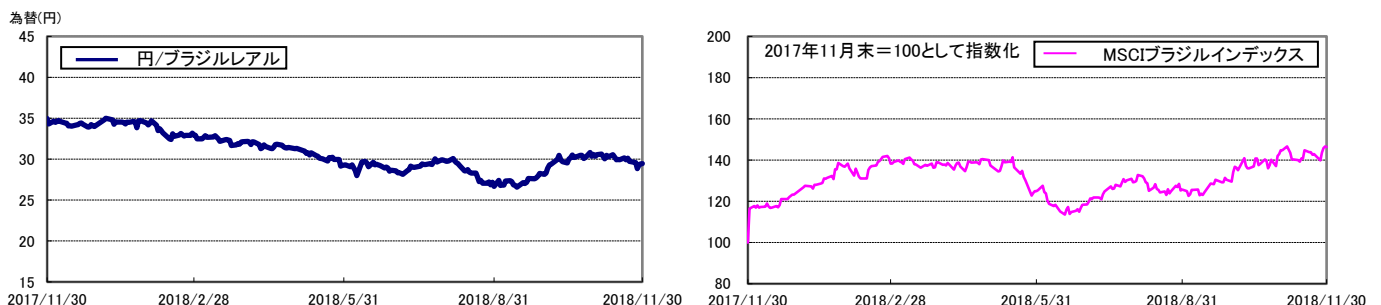
○銘柄選択は、

- ① 予想収益、成長性、予想配当利回り、リスク/流動性調整後のバリュエーション(投資価値評価)等の観点から定量的スクリーニングに従ってランキングし、自動的に投資基準を満たさない銘柄を投資ユニバース(母集団)から除外します。
  - ② 多数の基準に従って銘柄を選考した後、更なる追加的なアルファ(超過収益)の投資機会を得るため、マクロ経済シナリオ、セクタートレンド、配当政策、コーポレートガバナンス(企業統治)等の観点から分析します。
  - ③ サイズ、セクター分散等を考慮した上で、定量モデルによる最適化を行ないます。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。なお、現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に実質株式組入比率を引き下げる場合があります。

○ファンドは、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

(参考)ブラジリアルレアルの為替レートおよびMSCIブラジルインデックスの推移(日次)

2018年11月30日 現在



(出所)ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・MSCIブラジルインデックス(現地通貨ベース・配当込み)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。

またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2018年11月30日 現在

	組入銘柄	国・地域	業種	銘柄解説
1	PETROBRAS- PETROLEO BRASILEIRO-PR ブラジル石油公社	ブラジル	石油・ガス・消 耗燃料	石油・ガス生産会社。関連事業として、石油製品の精製、販売、供給も手掛ける。石油タンカー、パイプライン網、海洋・河川・湖沼のターミナル、火力発電所、肥料工場、石油化学ユニットなどを経営する。南米をはじめ世界で事業を展開する。
2	ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR インベスティメントス・イタウ	ブラジル	銀行	総合持株会社。手掛ける分野は金融、保険、建設資材、化学、不動産、通信など。ポルトガルをはじめ、アルゼンチン、米国、ルクセンブルグ、ドイツ、ベルギーなどで事業を展開する。
3	VALE SA ヴァーレ	ブラジル	金属・鉱業	鉱山会社。鉄鉱石、ペレット、マンガン、合金、金、ニッケル、銅、カオリン、ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム、炭酸カリウムなどの生産、販売を手掛ける。
4	B2W COMPANHIA DIGITAL B2Wコンパニア・デジタル	ブラジル	インターネット 販売・通信販 売	電子商取引会社。ウェブサイトを通して、本、CD、DVD、IT機器、電子機器、香水、衣類などの販売を手掛ける。
5	METALURGICA GERDAU SA-PREF メタルルジカ・ゲルダウ	ブラジル	金属・鉱業	鉄鋼会社。子会社のゲルダウを通じて事業を展開する。製品は粗鋼、長鋼、特殊鋼、圧延鋼、鋼線などで、主に小規模の製鉄工場で製造する。ブラジル、ウルグアイ、チリ、アルゼンチン、カナダ、米国で工場を運営。
6	EMBRAER SA エンブラエル	ブラジル	航空宇宙・防 衛	航空機メーカー。商業用および社用、軍用航空機の製造販売に従事。機体メンテナンス、修理サービスのほか、自社製ジェット機部品の販売も手掛ける。主に欧米の民間航空会社、欧州と中南米諸国の政府向けに航空機を供給する。
7	BANCO BRADESCO SA - PREF ブラデスコ銀行	ブラジル	銀行	商業銀行。手掛けるサービスには企業や個人向けローン、モーゲージローン、リースファイナンス、ミューチュアルファンド、保険仲介、インターネット・バンキングなどがある。ブラジル、アルゼンチン、米国、ケイマン諸島、英国で事業を展開。
8	ATACADAO DISTRIBUICAO COMERCIO E INDUSTRIA LTDA アタカダオ・ディストリビューション・コメルシオ・ エ・インダストリア	ブラジル	食品・生活必 需品小売り	食品・生活必需品販売会社。ソフトドリンク、アルコール飲料、生鮮食料品、加工食品、自動車関連製品などをスーパーマーケット、ホテル、薬局、レストランなどに提供する。
9	ITAU UNIBANCO HOLDINGS SA イタウ・ユニバンコ・ホールディング	ブラジル	銀行	商業銀行。預金業務をはじめ個人、商業、法人向け銀行サービス、およびプライベート・バンキングを手掛ける。主要サービスは、消費者ローン、資産管理、保険、年金、財務、モーゲージ、リースファイナンス、証券代理業、外為業務など。
10	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO ブラジル・ボルサ・バルカオン	ブラジル	資本市場	地方証券取引所。BM&Fボブスバと共に事業を手掛ける。清算・決済業務、中央預託サービスのほか、株式、コモディティ、デリバティブといった金融商品の取引など、統合ビジネスモデルを提供する。世界で事業を展開。

・国・地域名は原則発行国・地域で区分しております。

(出所) Bloomberg、野村アセットマネジメント

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



## ファンドの特色

- 信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
- ブラジルの企業の株式(DR(預託証券)<sup>※1</sup>)を含みます。)を実質的な主要投資対象<sup>※2</sup>とします。  
ブラジルの株式市場においては、同一の会社に係る複数の種類の株式(優先株と普通株、等)を一定の割合で組み合わせて流通させるもの(「ユニット」といいます。)が上場しており、このユニットも株式として取り扱います。  
 ※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRIは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。  
 ※2 「実質的な主要投資対象」とは、「ノムラブラジル株式マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 株式への投資にあたっては、定量的なスクリーニングに従ってランキングされた銘柄群から、投資先候補企業への綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ分析により投資銘柄を選別します。ポートフォリオ構築にあたっては、セクター分散等を考慮した上で、定量モデルにより最適化を行います。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。  
現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に実質株式組入比率を引き下げる場合があります。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- ファンドは「ノムラブラジル株式マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- マザーファンドの運用にあたっては、ARX インベスティメントス LTDAに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。  
分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。  
\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

### 《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行う場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



当ファンドに係る費用

ご購入時手数料	ご購入のお申込み日の翌営業日の基準価額に2.592%(税抜2.4%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にお問い合わせ、もしくはご購入時手数料を記載した書面をご覧ください。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。純資産総額に年2.0304%(税抜年1.88%)の率を乗じて得た額
その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。(運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。) ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税(ブラジルにおける金融取引税(税率0%、2018年7月末現在)を含む)等
ご換金時手数料	ありません。
信託財産留保額(ご換金時)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込みメモ

- 信託期間 2023年6月19日まで(2013年8月2日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込み日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 販売会社が定める単位
- ご換金価額 ご換金申込み日の翌営業日の基準価額
- ご換金代金 原則、ご換金申込み日から起算して6営業日目から販売会社でお支払いします。
- ご換金制限 1日1件10億円を超えるご換金は行えません。なお、別途換金制限を設ける場合があります。
- お申込み不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。  
・ニューヨークの銀行 ・サンパウロ証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

**野村アセットマネジメント株式会社**  
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)  
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時  
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**  
[ファンドの運用の指図を行う者]  
＜受託会社＞ **株式会社りそな銀行**  
[ファンドの財産の保管および管理を行う者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# グローイング・ブラジル株式ファンド

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
株式会社ゆうちょ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第611号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。